

川上社長のコラム

地球温暖化の影響でしょうか、今年の梅雨も激しい雨が災害を発生させています。この時期は、出退勤時に車が冠水するリスクや、水たまりに隠れた道路陥没に巻き込まれることを想定した準備が必要なようです。皆さん大変でしょうが安全第一でお願いします。

さて、大成運輸は今期から決算月を10月から3月に変更し、この6月末で3か月が経ちました。

相変わらず軽油価格が高いままですが、会社の経営状況は皆さんが経費節約に努力して頂いている事と大手数社が運賃値上げに応じてくれたおかげで、ここまで運営に必要な利益は確保できています。

そして今後の事業計画ですが、先に案内しましたように、本社近郊に来年夏前を目途に、仮称「大成運輸 宮田物流センター（約2,760坪）」を新設致します。

次に行橋営業所は、6月に土地を購入し引越しを終え、敷地内には仮称「大成運輸 行橋物流センター（約1,300坪）」の設立を計画中です。

また佐賀営業所は、現在、グループの「日の丸運輸」さんの敷地内に仮移転しており、年内か来年初めには、佐賀県基山町園部「イオン九州XD」の付近に移転します。ここにも将来倉庫を建設する予定です。

こうして倉庫事業の推進を行いますが、その理由は、運送では自分で決められない燃料価格等の上下で利益が変わってしまい、どうしても会社の経営が安定し難く、そのことを軽減するため、経費変動が少ない倉庫業による収益を増やす必要があると考えています。

それに付随し、これまで賃料を払って営業所を運営してきましたが、これを自社所有に切り替えることで、外部に出るお金を減らし、資産を増やすことで強い会社を作っていきます。

こうして強い会社にして行くことで、2024年問題（働ける時間の制限が一層厳しくなります。）に負けず効率よく働き、時間単価を上げ、皆さんの収入が減らないように対策していきますので、今後1~2年は変化の多い年となりますが、心配せず付いてきて下さい。

これにより皆さんのワークライフバランスが改善され、一層働きやすい会社となると信じています。

最後に、福岡営業所で大きな労災事故が発生しています。振り返ってみれば、「起きるはずのない事故」でしたが、事故とはそういったものだと思います。

毎日の業務、慣れた作業等であれば特に緊張感が薄れてくることを忘れず、危険を想像し、緊張感を維持して、業務に就いてください。宜しく申し上げます。